

関 特 だ よ り

令和 8 年
7 月 1 7 日
発行

学び | 地域 | 安全・安心 | チーム関特支

子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。熱中症や水遊びなど、安全対策をとって楽しい夏をお過ごしください。今回は、学校での安全・安心につながる取組をご紹介します。

保健室

保健室の前に鈴や何やら小さな機械がぶら下がっています。これは何でしょう。正解は熊鈴と WBGT の計器です。熱中症対策と熊対策の一環として、誰でも使えるように保健室の前に用意してあります。熊鈴は、校外学習で野外に行くとき。WBGT の計器は、プールや運動するとき、外での活動などに持参して、熱さ指数を図りながら活動しています。



給食



お星さまはいつ
あったかな？

児童生徒が、季節感あふれた献立を安全に、視覚、嗅覚、味覚、触覚等々で楽しめるように工夫しています。7月は七夕にちなんで、お星さまがいっぱいの七夕献立や夏祭りにちなんだお祭り献立。ランチルームも七夕仕様に飾られていました。前回の通信で紹介した小学部の児童が育てたかぼちゃ。子どもたちが収穫して、献立の一つに加わりました。かぼちゃを育てた子どもたちもとてもうれしそうでした。

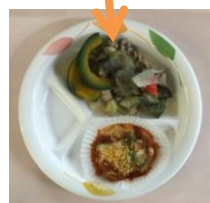


こうなって
こうなる

これが



夏祭りの後のお祭り献立。
定番のチョコバナナも！



にこにこの木



まだまだ成長中のにこにこの木。

前期は、全校児童生徒の自己紹介。まずは仲間を知るところから。

後期は、仲間のいいところ見つけ。仲間とつながることで、自分の居場所を見つけて、そこが安全・安心な場所になるように、そしてにこにこの木と共に子どもたちが成長するように取り組んでいます。

4月から保護者の皆様、地域の皆様に支えられ、子どもたちは毎日楽しく学び成長することができました。心より感謝申し上げます。夏休み明け、子どもたちの笑顔に会えることを楽しみにしています。